

国立駅南口駅前広場基本設計業務委託プロポーザル審査基準表

【別紙 2】

① 書類審査 評価点		整理番号	
評価項目（評価の視点・基準）		配点	得点
（１）業務体制			
①業務実施体制	・業務を確実かつ迅速に実施できる体制が整っているか	5	
②業務実績等	・以下の業務内容（実績）を踏まえ、本業務が遂行可能と判断できる十分な駅前広場の設計実績を有しているか	20	
	ア 本事業に類似する駅前広場等の警察協議実績		
	イ 駅前広場等の建築審査会同意案件の協議実績		
	ウ 駅前広場等における樹木の植替え又は保全等について、市民と議論しながら合意形成を図った実績		
	エ 駅前広場等の基本設計を進めるにあたり、市民参加による合意形成の実績		
	オ 駅前広場等における社会実験等イベントの実施の実績		
（２）業務実施方針			
①業務実施方針	・業務の目的を理解しているか	5	
②業務スケジュール	・業務の実施に関し、無理のないスケジュールが組まれているか	5	
（３）業務内容に関する提案			
①国立駅前らしさを感じられる広場空間のデザインのあり方	【全体】	10	
	・提案内容が適切かつ実現可能なものとなっているか		
	・国立大学町のまちづくりの理念・歴史性が継承されたものとなっているか		
	【空間についての視点】	10	
	・旧国立駅舎を中心とした空間が提案されているか		
	・利用しやすい施設配置・動線計画となっているか		
	・国立駅前らしい空間が提案されているか		
	・ユニバーサルデザインに配慮した空間や考え方の提案がされているか		
	・植栽を適切に取り入れ、自然環境や生態系に配慮した提案がされているか		
	・周辺の都市空間との関係性や景観に配慮した提案がなされているか		
	【整備後の活用や市民の関わり方についての視点】	10	
	・設計や維持管理のプロセスに市民等が関わるができる提案がされているか		
	・国立駅南口駅前広場整備後、日常的に広場活用できるための拡張性や柔軟性があるか		
	・多世代の利用や交流できるような空間が提案されているか		
	・日常・非日常における多様な使い方や過ごし方に対応できるような空間が提案されているか		
	②デザインやプロセスを市民や有識者と共有する方策	10	
	・設計案が市民に対して分かりやすく伝わる手法となっているか ・市民や有識者の意見を設計案に適切に反映して住民合意を得られる手法やプロセスとなっているか		
③整備後の国立駅南口駅前広場の活用を想定した社会実験等イベントの方策やその効果	・社会実験等のイベントが、基本設計につながる提案内容となっているか	5	
	・社会実験等イベントが地域と連携した実施内容となっているか		
④東西広場の活用に向けた法令等の活用方策	・調査内容・項目が具体的な活用に向けて適切か	5	
	・東西広場の現状の法的位置づけや活用に係る課題を適切に理解しているか		
（４）価格			
見積額	・見積書の合計価格をもとに、下記の式により算出する 価格評価点＝5〔配点〕×（最低見積価格÷見積価格） ※小数点以下第二位を四捨五入し、小数点以下第一位までの値とする	5	
小計		90	

②審査会議 評価点

評価項目 （評価の視点・基準）		配点	得点
(4) プレゼンテーションおよびヒアリング			
	・プレゼンテーションの説明内容は、論理的で説得力があるか	10	
	・質疑において的確かつ明快な回答がなされたか	10	
	・提案事業者(担当者等)は、本業務への取り組み意欲が高く、熱意が感じられるか	10	
小計		30	

③総合評価点

合計（① + ②）	120	
-----------	-----	--